

GAAD JAPAN 2026 : PLAYWORKS LIGHTING TALK | 2026/05/21

アクセシビリティ × インクルーシブデザイン

Webから製品まで、リードユーザーと共創するアクセシビリティ

PLAYWORKS

Create Together, Drive Society



タキザワケイタ

PLAYWORKS株式会社 代表取締役

- 九州大学 非常勤講師（インクルーシブデザイン・デザインリサーチ）
- 筑波大学 非常勤講師（テクノロジー活用による障害者支援）
- 青山学院大学 ワークショップデザイナー育成プログラム 講師（アイデア発想法）

Create Together, Drive Society
ともに創り、社会を前に進めよう

PLAYWORKS は インクルーシブデザイン・アクセシビリティ に
特化した コンサルティングファーム です

PLAYWORKS : インクルーシブデザイン・プロジェクト



● セイコーエプソン : プリンターのA11y

with 視覚障害リドユーザー



● シャープ : 白物家電のA11y

with 視覚障害・聴覚障害リドユーザー



● 野村不動産 : 新本社のA11y

with 車椅子・視覚障害リドユーザー



● オリエント博物館 : WEBサイトのA11y

with 視覚障害リドユーザー



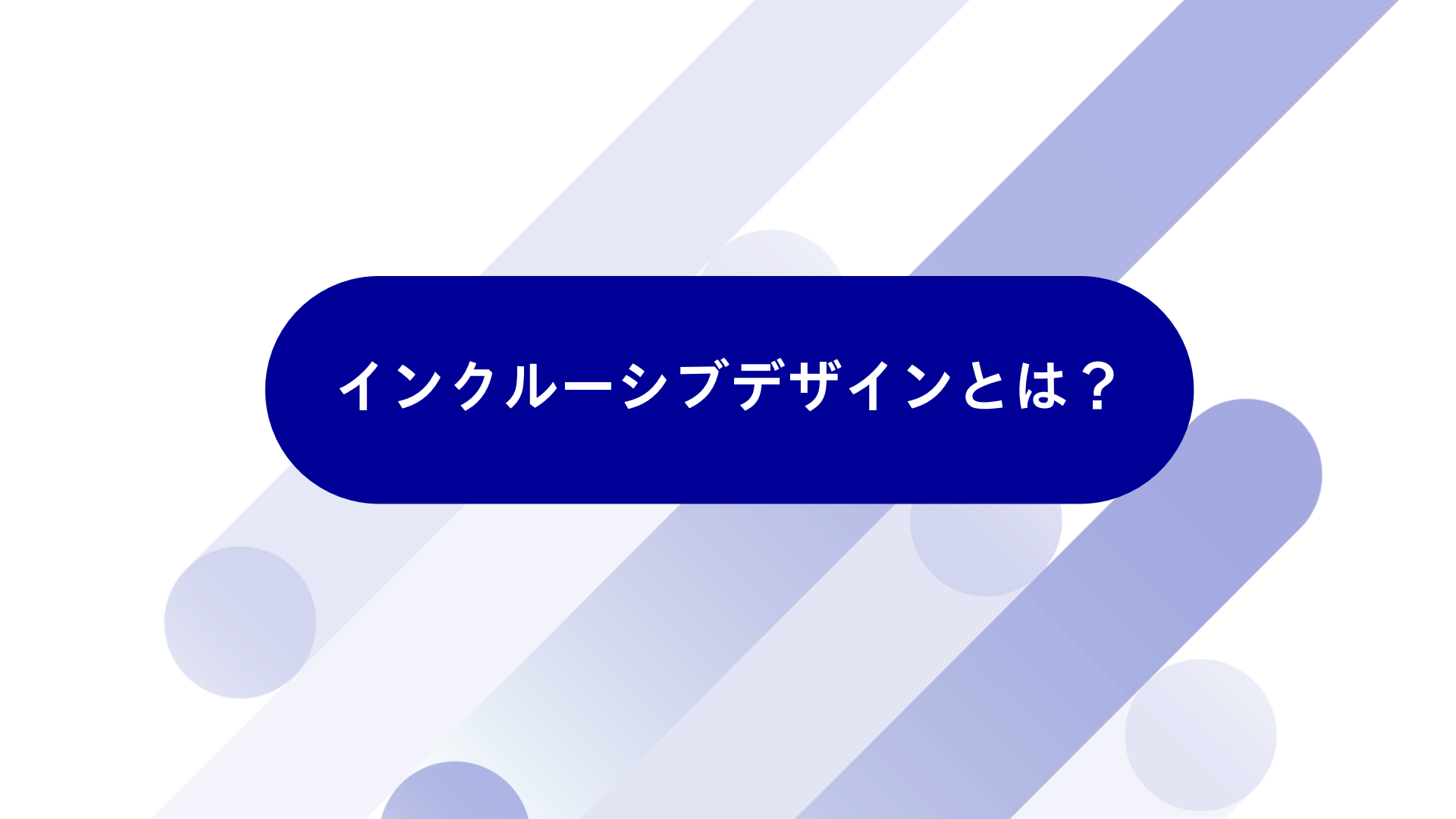
● 高福院 : 寺院のA11y

with 肢体不自由リドユーザー

アクセシビリティ



インクルーシブデザイン



インクルーシブデザインとは？

ユニバーサルデザイン

これまで排除されていた人々も、
使えるモノや空間をつくる。

for

インクルーシブデザイン

これまで排除されていた人々と、
ともにつくる。

with

これまで排除されていた 人々と共創する

障害者など、これまでサービスや製品のメインターゲットから排除されがちだった人々を、リーダーユーザーとしてプロジェクトにアサインし、ともに活動していく。



視覚障害



聴覚障害



車椅子



高齢者



妊婦



子供



LGBTQ



外国人

これまでのものづくり

プロジェクトの後半に「ユーザーテスト」を実施。多くのフィードバックをもらっても、それが反映されずに世に出てしまうことも多い。

ユーザーテスト

インクルーシブデザイン

リードユーザー・アサイン

プロジェクトのスタート時に、テーマにマッチした「リードユーザー」をアサインすることからはじめる。リードユーザーとはプロジェクトの完了まで、共に活動していく。

リードユーザーが 未知の未来に導く

リードユーザーを「未知の未来に導いてくれる人」と定義。彼らとの共創によって、ユニバーサルなデザインだけではなく、新しい価値の創出を目指す。



視覚障害者 → 光のない世界のプロ



聴覚障害者 → 音のない世界のプロ

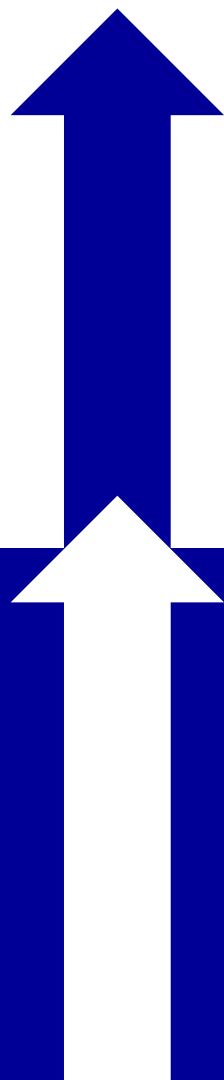


車椅子ユーザー → 移動のプロ

+

0

-



マイナス → プラス

イノベーション

マイナス → ゼロ

改善

アクセシビリティ



インクルーシブデザイン

アクセシビリティ

×

インクルーシブデザイン

アクセシビリティの

活動に 最初から

リードユーザー が加わり

改善 も イノベーション も

共創 していこう！

アクセシビリティ × インクルーシブデザイン

野村不動産株式会社

車椅子リードユーザーとのワークショップ



1 JR「浜松町駅」南口改札を出て、日の出横断/金杉橋方面へと直進します。



さらに芝罘方面へ直進すると、左手に工事中のエリアがあります。(2025年9月現在)



突き当りを左に曲ると、階段右側にエレベータがあります。

視覚障害リードユーザーとのワークショップ



JR浜松町駅からブルーフロント芝浦

ブルーフロント芝浦までのJR浜松町駅南口改札からおおよそ徒歩10分、距離500メートルの道案内を、10ステップで行います。
このルートには屋根があります。

目的地はJR浜松町駅南口改札を背に11時の方向です。

JR浜松町駅南口改札から点字ブロックに沿って、歩行者専用通路を進みます。途中、のぼりくだり合わせて3回階段があります。
歩道からブルーフロント芝浦の敷地へは点字ブロックがつながっていません。必要に応じて周囲の人に声をかけてください。

※本道案内は2025年9月時点での情報です

1

JR浜松町駅南口の一番右側、駅員のいる改札口から続く点字ブロックを進みます。途中で警告ブロック1箇所を通過します。

曲がり角の警告ブロックを左に曲がり、11メートル進みます。

改札口の前を横切るため、他の歩行者に注意してください。

2

曲がり角の警告ブロックを右に曲がり、40メートル進みます。

途中で警告ブロック1箇所、点字ブロックが20センチメートル途切れる箇所を通過します。

3

曲がり角の警告ブロックを右に曲がって少し進み、分岐の警告ブロックを左に曲がって11メートル、途中で点字ブロックが20センチメートル途切れる箇所、次の分岐の警告ブロックを左に曲がって15メートル進むとのぼり階段です。

4

のぼり階段は全部で20段です。途中に踊り場があります。

5

階段をのぼり、点字ブロックを50メートル進みます。途中で警告ブロック2箇所を通過します。

曲がり角の警告ブロックを右に曲がり30メートル進むとくだり階段です。

6

くだり階段は全部で46段です。途中に踊り場が2箇所あります。

階段をくだり点字ブロックを進みます。途中で点字ブロックが35センチメートル途切れる箇所、警告ブロック1か所を通過すると、再びくだり階段です。

アクセシビリティ × インクルーシブデザイン

高野山真言宗 高福院

高福院：寺院のリフォーム 肢体不自由リドユーザー＆設計者 現状課題の把握



「危険なルート」はWEBに掲載しない
という アクセシビリティ

WEBに「段差の写真」を掲載し
対応策を検討できる・当事者自身が意思決定できる
という アクセシビリティ

WEBに「杖・車椅子ユーザーの写真」を入れ
「迎え入れられている」と感じられる アクセシビリティ



これらの気づきは 最初から
リードユーザーが参加したからこそ

PLAYWORKS認定リードユーザー
アクセシビリティ共創サービス

PLAYWORKS 認定リードユーザー・ アクセシビリティ共創サービス

① リードユーザーと学ぶ
アクセシビリティ体験ワークショップ

② リードユーザーと実践する
アクセシビリティ研修

③ リードユーザーによる
アクセシビリティ調査



アクセシビリティを、
リードユーザーとの価値共創へ。

アクセシビリティに関する専門知識を有した「PLAYWORKS認定リードユーザー」と共に、製品・Web・空間・サービスの課題を発見し、改善策を提案。より多くの人にとって使いやすい体験づくりを支援します。

PLAYWORKS認定リーダー

視覚障害のある大学生を対象とした「PLAYWORKS 認定リーダー育成プログラム」の修了生。単なるモニターや被験者ではなく、自身の障害特性を理解した上で、利用体験を通じて感じたことや使いにくさを言語化し、アクセシビリティ向上や新たな価値創出につながるフィードバックを行います。

※ 現在、第3期を実施中。2026年度中に18名程度になる予定。

※ 今後は視覚以外の障害にも展開予定。

PLAYWORKS
P L A Y W O R K S

PLAYWORKS 認定リーダー

INTERVIEW

1 期 生



SUEMUNE



KAWAMOTO



YAMAMIYA

PLAYWORKS
P L A Y W O R K S

PLAYWORKS 認定リーダー

INTERVIEW

2 期 生



OHNO



HARA



HORIKAWA

PLAYWORKS認定リードユーザー・アクセシビリティ共創サービス：メニュー

1 リードユーザーと学ぶ アクセシビリティ体験ワークショップ

アクセシビリティを自分事として学ぶための 2～3時間の体験型オンラインワークショップ

視覚障害のあるPLAYWORKS認定リードユーザーが、製品やWebサイトをその場で体験し、感じたことや使いにくさをリアルタイムにフィードバックします。参加者は、実際の利用体験を観察することで、アクセシビリティの課題や改善の視点を学びます。

2 リードユーザーと実践する アクセシビリティ研修

アクセシビリティを自社の事業に取り入れる 半日の対面研修

PLAYWORKS認定リードユーザーが講師として参加し、実際に自社の製品やWebサイト、空間、サービスなどを体験します。参加者はリードユーザーの利用体験を観察し、対話することで、これまで見ていなかった課題を発見します。さらに、リードユーザーとともに具体的な改善策を考案します。

3 リードユーザーによる アクセシビリティ調査

自社製品やWebサイト、空間、サービスを リードユーザーが実際に体験・評価・改善提案

アクセシビリティに関する専門知識を有したPLAYWORKS認定リードユーザーが、情報取得、操作性、移動、コミュニケーション、心理的負担などの観点から、利用体験にもとづく課題を抽出。調査結果をもとに、課題の整理、改善の優先度、具体的な改善策をご提案します。

PLAYWORKS認定リードユーザーと学ぶ

アクセシビリティ 体験ワークショップ

2026/6/17 WED 18:30~21:30 @ Zoom



視覚障害



SUEMUNE



YAMAMIYA

触覚フィードバック
搭載モバイルバッテリー



協力: エレコム株式会社

アクセシビリティ体験ワークショップ 6/17開催!

アクセシビリティ

×

インクルーシブデザイン

アクセシビリティの
活動に 最初から

リードユーザー が加わり

改善 も イノベーション も

共創 していこう！

